

2023年2月8日

ロシア事業について譲渡の検討を開始

当社グループはロシアにおいて、主に建築用・自動車用ガラス事業を行っています。ロシア情勢が不透明な中、従業員、お客様を念頭におきつつ、昨年3月よりガラス製造窯の定期修繕を含めた投資を停止し*、これまで事態の推移を注視して参りましたが、今般、ロシア事業について譲渡の検討を開始しました。検討にあたっては、事業継続を前提とする譲渡先を選定する方針とします。

なお、当社グループのロシア事業の事業規模は下表のとおりですが、同事業の固定資産については、本日発表のとおり、2022年12月期第4四半期（2022年10月1日～2022年12月31日）連結決算において、136億円の減損処理を実施済みです。

また、事業譲渡を行う場合の当社業績への影響につきましては、本日発表した2023年度通期連結業績予想に織り込んでおります。

(2022年度実績)

	全社	ロシア
売上高	20,359億円	400億円
営業利益	1,839億円	78億円
従業員数	57,609人	約2,000人

* [ウクライナおよびロシア事業の現在の状況について | ニュース | AGC](#)

◎ 本件に関するお問い合わせ先：

A G C株式会社 広報・IR部 小川 知香子

(担当：小田 TEL: 03-3218-5603 [お問い合わせフォーム](#))

個人情報 は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。